

夢・可能性・生きぬく力

京都府立聾学校

<http://www.kyoto-be.ne.jp/rou-s/cms/>

京都府立聾学校での学び

◎ 学校目標

夢・可能性・生きぬく力

◎ 教育目標

人と向き合い、社会とつながりながら自ら考え、伝え、行動する幼児及び児童生徒の育成

- (1) 夢と希望を持ち、自ら学び自らを高め、自らの未来を見通し切り拓く力を育む。
- (2) 高い志とユニバーサルな視野をもって、自らの能力や可能性を最大限に伸ばし、社会において自立することでこれからの社会づくりに貢献できる人間を育成する。
- (3) 目標を実現するため、失敗を恐れず挑戦し続ける意志と健康でたくましく生きる力を育む。
- (4) 礼儀と規律を重んじ、人を思いやり共に助け合い、人や社会と積極的に関わりながら共生する力を身につけ、次代を支える人間を育成する。
- (5) 自然や文化を学び、愛し、大切に作る心を育てる。



図書室



ゆめホール

充実の施設、安心できる学び舎



プール



スクールバス



シアタールーム



聴能言語室



自然に囲まれ、落ち着いた環境

夢

可能性

生きぬく力



幼稚部

◎ 教育のねらい

個々のお子さんの状態に合わせて、調和のとれた心身の発達を促すための指導と支援を行います。無理なく確実な日本語学習ができるよう、表情・身振り・手話等の視覚を大切にしたコミュニケーション環境で、補聴器や人工内耳などによる聴覚活用をすすめ、一人一人のお子さんの可能性がより一層広がるように教育活動をすすめます。

健康

健康な心と体を育て、健康で安全な生活に必要な習慣や態度を育みます。

人間関係

集団生活の中で、人に対する信頼感を高めながら、自立心と協同性を育みます。

環境

学校生活や校外学習での体験をとおり、身近な自然や社会への興味や関心を育みます。

言葉

豊かな言葉や表現を身につけ、言葉で伝え合う態度や言葉に対する感覚を育みます。

表現

絵画や造形、音楽リズムなど様々な方法での表現活動や鑑賞などとおして、人に伝え、人とつながる豊かな感性や表現力を育みます。

自立活動の指導

お子さんの心と身体の調和を大切にしながら、障害による様々な困難を主体的に改善・克服できる力を身につけるための指導を学校生活全体で行います。

◎ 日課

- 9:00 ~ 9:30 朝のお集まり
- 9:30 ~ 10:30 集団学習及び学級活動
- 10:30 ~ 11:00 おやつ
- 11:00 ~ 12:30 個別学習と自由遊び、
または音楽・図工・運動遊び
- 12:30 ~ 13:30 給食
- 13:30 ~ 14:00 おかえり
- 14:00 ~ 15:00 個別学習（発音指導）

◎ コミュニケーションと言葉の学習

幼稚部の日常会話では、身振りや手話、ていねいで明瞭な話し言葉を大切にしています。

お子さんたちが様々な方法でコミュニケーションを楽しむ中で、口形記号やキューサインなど視覚的なツールも活用して書き言葉（仮名文字や指文字）への自然な移行を支援し、日本語の基礎を培います。

毎月1回
お楽しみ会（誕生会等）
があります。



うんどうかい



おたのしみかい



がくげいかい

小学部

◎ 重点目標

- ・ 児童の実態を的確に把握した上で、個々の課題に応じた基礎・基本の力をつける。
- ・ 家庭・地域社会及び関係機関との連携・協同を進め、自立に必要な力を育成する。
- ・ 学びの連続性を意識した教育課程を編成し、主体的・対話的・深い学びを推進する。
- ・ 体力向上・読書力・コミュニケーション力・ICT活用能力を育成する。

◎ めざす児童像

- ・ 夢と希望に向かい、主体的に学ぶ子ども
- ・ 思いやりがあり、自己肯定感のある子ども
- ・ 努力を惜しまず、困難を乗り越える子ども
- ・ たくましい体力と自立心のある子ども



授業風景



学習発表会

◎ 校時表

朝の会	8:50 ~ 9:00
1 時間目	9:00 ~ 9:45
2 時間目	9:50 ~ 10:35
中間休み	20 分間
3 時間目	10:55 ~ 11:40
4 時間目	11:45 ~ 12:30
給食・昼休み	55 分間
5 時間目	13:25 ~ 13:35
6 時間目	13:35 ~ 14:20 (水曜日 14:25 下校)
	14:25 ~ 15:10 (15:15 下校)



体育大会



遠足



授業風景

中学部

◎ 教育課程について

中学校の教育課程に準ずる教育を行っています。また、生徒個々の力に合った教育も行っています。



授業中の様子



授業中の様子

◎ 進路指導について

校外学習・職場体験・進路学習等の様々な活動を通し、キャリア教育を行っています。

進路に向けては本人の希望に合わせて、各校の説明会などに参加し、目的意識を高めています。面談などじっくりと対話することを大切に、生徒の希望を実現できるよう進路指導を行っています。

主な進学先学校名 (過去10年間)	学科名等
京都府立聾学校	普通科ベーシック
	普通科わあく
	情報科
	京都アート科
愛知県立名古屋聾学校	機械科
	産業工芸科
東京都立葛飾ろう学校	普通科
大阪府立中央聴覚支援学校	普通科
京都精華学園高等学校	美術科
京都府立山城高等学校	普通科

◎ 学校行事について

4月は入学式から始まり、6月修学旅行、9月体育大会、10月学習発表会、11月はマラソン大会、2月職場体験など様々な活動を行っています。中学部では、望ましい人間関係を形成し、集団への所属感や連帯感を深め、協力してよりよい学校生活を築こうとする自主性、実践的な態度を育てることをねらって、学校行事に取り組んでいます。



体育大会



マラソン大会



修学旅行

◎ 部活動について

陸上部と卓球部の2つの部活動があります。

通常は月曜日から木曜日の放課後に16時35分まで活動しています。(夏冬で活動時間が変わります) 5月に陸上大会、6月に卓球大会があり、大会に向けて部活動に励んでいます。



卓球部



陸上競技部



高等部

◎ 学科紹介と進路について (学科改編以降総数)

学科コースの紹介	専門学科		普通科	
	情報科	京都アート科	ベーシックコース	わあくコース
それぞれの進路先	情報技術の取得だけでなく、学力の充実を図り、大学進学を中心に進路希望の実現を目指します。	絵・イラストを描くことで想像力や創造力を高めます。多くの者は大学進学しています。	基礎基本の学習を徹底し、学力の充実を図ります。進学者もいますが、多くは就職しています。	生活に必要なライフスキルを高め、身に付けることを目指します。企業就職者もいますし、福祉就労もいます。
8年間総数	17人	6人	23人	19人
四年制大学	8人	4人	2人	0人
専攻科	3人	1人	3人	0人
公務員	2人	0人	0人	0人
企業就職	1人	0人	15人	3人
福祉就労	0人	0人	1人	15人
その他	3人	1人	2人	1人

◎ 部活動について



◎ 研修旅行について



◎ 学校行事について



幼稚部

舞鶴分校

◎ 学部目標

生き生きと遊び、話し、活動する元気な体とやさしい心をもった子どもの育成
 「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を視点に持ちながら、幼児の障害の状態や発達段階や特性を踏まえ、健康で基本的な生活習慣の習得を図り、自立への基盤を培います。

◎ 具体的な指導目標

- (1) 健康な心と体づくりを進めます。
 - ・自分がしたいことに主体的に関わり、心と体を十分に働かせ、見通しを持って行動し、健康で安全な生活をつくり、基本的な生活習慣や望ましい食習慣を確立し、しなやかでたくましい体をつくります。
- (2) 友達と一緒に遊び、活動する力を育てます。
 - ・自主性や積極性、創造性や協同する態度を育て、友達と様々な体験を重ねる中で、友達関係を広げ、友達を大切にすることを育てます。
- (3) 自然や社会への興味・関心を育てます。
 - ・身近な自然への興味・関心を育て、命の大切さを知り、いたわる心や物を大切にする力を育てます。
- (4) 豊かな感性や表現力を身に付け、豊かな言葉を習得させます。
 - ・個に応じたコミュニケーション手段を用いた手立てを講じることで、個々の言語力の伸張を図り、手話や指文字や絵や文字等による視覚的な手立てを重視して指導します。
 - また、絵本等に親しみながら豊かな言葉や表現を身に付け、経験したことや考えたりしたことを言葉等で伝えたり、相手の話を注意をして聞いたりする力を育てます。音楽に親しみ、表情や身振り、手話や音声等を使って表現する力を育て、遊びや生活の中で、数量や図形、標識や文字などに親しみ、興味・関心を持たせます。
- (5) 家庭や地域・医療・福祉・保健等との連携を図り、幼児の障害の状態に応じて、必要な技能や態度や習慣を身に付けさせます。
 - ・補聴器や人工内耳を適切に装用する力を身に付け、管理できる力を育て、個に応じた聴覚活用と発声発語の力の向上を図ります。
 - また、自立活動の指導と学級活動や領域の学習との関連を強め、個々の言語力や思考力の向上を図ります。

◎ 日課

9:00 登校 自由あそび
 9:30 朝の会
 10:00 設定保育
 10:40 おやつ
 11:00 設定保育
 11:40 給食準備（年長児）
 12:00 給食
 12:40 あそび
 13:00 終わりの会
 13:30 個別指導（自立活動）
 14:15 下校



幼稚部では、音声や手話・身振り等、子どもにとって分かりやすいコミュニケーション手段を用いてやりとりをしています。また、キューサインや文字も使って言葉の音韻を確認したり具体物・絵・写真等の視覚的な手がかりも大切にして、言葉を導き出し広げたりしています。個別指導では、音声や手話で言葉を再度確認したり口形記号等を用いて発音を意識させたりして、いろいろな音や言葉を聞き分ける力も大切にしています。

小学部

舞鶴分校

◎ 学部目標

生き生きと学び、支え合いの心を持った、たくましい児童の育成

◎ めざす子ども像

- ・進んで学ぶ子ども
- ・支え合い、優しい子ども
- ・集団の中で役割を持ち、行動できる子ども

◎ 重点目標

- ・一人一人の的確なアセスメントを基にして指導と評価の一体化を図り、「主体的・対話的で深い学び」の充実と「ことばの力」の向上及び学力を高める。
- ・集団の一員としての自覚を深め、協力してよりよい人間関係、生活を築こうとする自主性・主体性を育成する。
- ・交流及び共同学習を通じて、児童の経験を広めるとともに社会性を養い、望ましい人間関係を育成する。
- ・家庭・地域社会及び関係機関との連携・協働を進め、子どもたち一人一人に必要な力を育成する。

◎ 校時表

朝の会	8:50	～	9:00
第1校時	9:00	～	9:45
第2校時	9:50	～	10:35
業間休み	10:35	～	10:55
第3校時	10:55	～	11:40
第4校時	11:45	～	12:30
給食・昼休み	12:30	～	13:30
第5校時	13:30	～	14:15
第6校時	14:20	～	15:05
終わりの会	15:05	～	15:15



小学部集会



授業風景



運動会

寄宿舎

◎ 寄宿舎とは

遠隔地、または心身の障害状況により通学困難な子ども達が親元を離れて集団生活を送る場所です。

当番活動や自治活動、学習や日々の関わりを通して、仲間を大切に作る心、基本的な生活習慣やマナーなどを身に付けていきます。

その他、歓迎会・送る会・季節の行事・学習発表会での太鼓サークルの発表など、集団生活に必要な内容を学習として行っています。



ハロウィンパーティー



夏のレクリエーション



クリスマス会



太鼓サークル



誕生日会



高等部郊外活動

寄宿舎 舞鶴分校

◎ 分校寄宿舎について

遠隔地、または心身の障害状況により通学困難な子どもたちの就学を保障するために設置されています。また、冬季において、積雪等により交通機関による通学が困難なため一時的に入舎する冬季入舎もあります。

◎ 身につけたい力

- ① 生活リズムを整え、基本的な生活習慣や生活規律を身に付けます。
- ② 人との関わりをとおして、協力し合う態度を身に付けます。
- ③ 家庭と離れて生活することで、自分の事は自分ですという自立心を培います。



宿題



食事

◎ 寄宿舎での生活

- 7:00 起床・洗面・部屋の掃除・健康観察(検温)
- 7:25 朝食・食後に食堂の掃除・歯磨き・登校準備
- 8:00 登校
- 15:30 下校
- 16:55 夕食
- 17:30 自由時間(遊び・取組・宿題残り等)
- 18:30 入浴(コロナ対策として1人ずつ)
- 19:30 おやつ
- 21:00 就寝



誕生日会



節分豆まき

主な学校行事

	幼稚部	小学部	中学部	高等部	舞鶴分校幼稚部	舞鶴分校小学部
4月	歓迎会 お花見 遠足（植物園）	入学式 1学期 始業式 児童集会 1年生を迎える会 春の遠足 参観・学部懇談会 家庭訪問又は個人懇談会	新入生歓迎会 家庭訪問	新入生オリエンテーション	入学式 1学期 始業式 参観・学部懇談会	
5月	こどもの日の会 母の日の会 遠足（動物園）	春の読書週間	1学期 中間テスト 3年 修学旅行 校外学習 近畿地区聾学校陸上競技大会	生徒会役員選挙（前期） 2年 研修旅行	校外学習 交流及び共同学習	春の遠足
6月	遠足 伊丹空港・神戸港 遠足 本願寺と京都駅 遠足 比叡山 遠足 水族館	参観・保護者学習会 プール指導	近畿地区聾学校卓球大会 高等部、高校見学 読書の取組	3年 職場実習 3年 進路校外学習 1年 遠足	交流及び共同学習	新入生歓迎会 なかよし音楽会 芸術鑑賞会 学校公開 保護者セミナー
7月	七夕会 サッカー教室 個別登校指導	宿泊学習 修学旅行 児童集会 個人懇談会・参観日	1学期 期末テスト 集団活動・生徒集会 生と性の学習 ボランティア活動	夏季補習等・部活動	収穫祭 お楽しみ会 交流及び共同学習	個人懇談会
8月	個別登校指導	2学期 始業式 夏休み作品展	生徒集会	ふれあい・心のステーション （大丸京都店で開催）	2学期 始業式 宿泊学習 夏休み作品展	
9月	お月見	参観・保護者学習会	体育大会 高等部説明会 全京都府障害者総合スポーツ大会 陸上競技の部	全国聾学校陸上競技大会 全京都府障害者総合スポーツ大会 陸上競技の部	運動会 保護者学習会	
10月	運動会 遠足（時代祭） 遠足（宝ヶ池） 遠足（町の見学） 展覧会	分校との交流遠足（秋の遠足）	2学期 中間テスト 京都府高等学校総合文化祭	秋の遠足 交通安全教室 給食試食会 交流及び共同学習	本校との交流遠足（秋の遠足） 高野小学校との 交流学習	
11月	遠足（動物園） 遠足（牛乳工場と牧場）	秋の読書月間	読書の取組 マラソン大会 芸術鑑賞	生徒会役員選挙（後期） 全国聾学校卓球大会 学習発表会講評会	学習発表会 マラソン大会 修学旅行	
12月	学芸会 お餅つき クリスマス会	参観・保護者学習会 児童集会 しめなわ体験 書道体験	2学期 期末テスト 科学学習 人権学習 生徒会選挙	冬季補習等 球技大会	ブックトーク クリスマス会	個人懇談会
1月	遠足（防災センター） 芸術鑑賞会	3学期 始業式 書き初め展	教育美術展覧会 生徒集会 カルタ大会		3学期 始業式 祖父母参観 収穫祭 交流及び共同学習	
2月	節分の会 遠足（市内見学）	がんばり発表会 保護者学習会 郵便こっこ入学説明会日	3年学年末 総括テスト 職場体験学習（2年） 3年生を送る会 進路校外学習 意見発表会	節分行事 誕生会 体験入学 交流及び共同学習	なわとび大会 体験入学・入学説明会 いのちとからだの 学習週間	
3月	ひな祭り会 お別れ会	参観・年度末学部懇談会 児童集会 個人懇談会・参観日	1・2年学年末 総括テスト 3年生を送る会 生と性の学習 生徒集会	修了式 卒業証書授与式	お別れ会 ひな祭り会	修了式 卒業証書授与式

アクセス

○ JR 京都駅から 50 分	市バス 26 番 (宇多野・山越行き)	バス停 「御室仁和寺」 下車 徒歩 10 分
	JRバス 8 番 (梅尾・高雄方面行き)	
○ 京阪三条駅から 40 分	市バス 10 番 (山越中町行き)	
	市バス 59 番 (宇多野・山越行き)	

○ 京福電鉄北野線「御室仁和寺」駅下車 徒歩 15 分



舞鶴分校アクセス

○ 最寄り駅 JR 西舞鶴駅 徒歩 12 分

○ 最寄りバス停 京都交通バス「本町」バス停 徒歩 6 分

